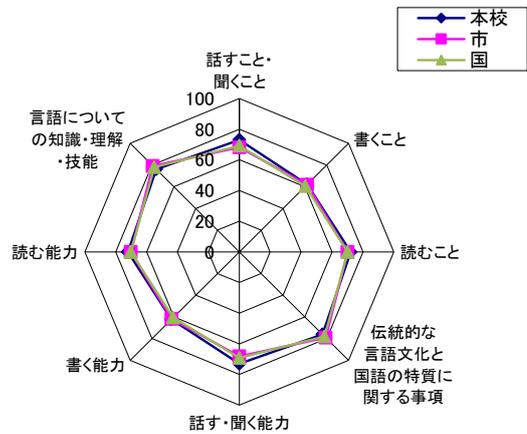


# 宇都宮市立富士見小学校第6学年【国語】分類・区分別正答率

## ★本年度の国、市と本校の状況

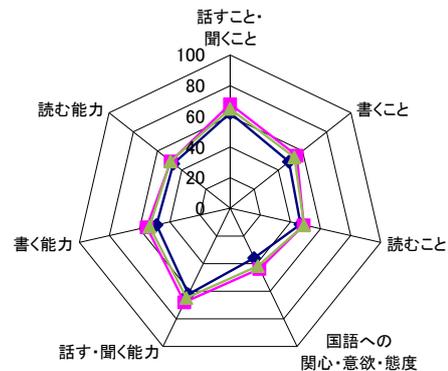
### 【国語A】

分類	区分	本年度		
		本校	市	国
領域等	話すこと・聞くこと	73.0	68.2	69.2
	書くこと	62.2	62.0	60.6
	読むこと	72.1	70.2	70.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	76.1	79.1	78.0
観点	国語への関心・意欲・態度			
	話す・聞く能力	73.0	68.2	69.2
	書く能力	62.2	62.0	60.6
	読む能力	72.1	70.2	70.2
	言語についての知識・理解・技能	76.1	79.1	78.0



### 【国語B】

分類	区分	本年度		
		本校	市	国
領域等	話すこと・聞くこと	62.2	68.0	64.9
	書くこと	48.8	55.3	53.4
	読むこと	46.8	49.0	49.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項			
観点	国語への関心・意欲・態度	36.0	43.9	41.7
	話す・聞く能力	62.2	68.0	64.9
	書く能力	48.8	55.3	53.4
	読む能力	46.8	49.0	49.2
	言語についての知識・理解・技能			



## ★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

分類・区分	本年度の状況	今後の指導の重点
話すこと・聞くこと	<p>○国語Aの平均正答率は73.0%であり、国の正答率を3.8ポイント上回った。</p> <p>○互いの話を聞き、考えの共通点や相違点を整理しながら、進行に沿って話し合っているものを選択する問題がよくできていた。</p> <p>●国語Bの平均正答率は62.2%であり、国の正答率を2.7ポイント下回った。</p> <p>●目的や意図に応じて、話の構成や内容を工夫し、場に応じた適切な言葉遣いで自分の考えを話す問題では国の正答率を3.4ポイント下回った。</p>	<p>・スピーチや発表等では、自分の考えを明確に持たせ、スピーチメモを活用しながら話すなど、考えを適切に伝えることができるよう指導をしていく。</p> <p>・1分間スピーチ等の話す活動を多く設定するとともに、日常の言語生活の中で、場に応じた言葉遣いをするよう指導をしていく。</p>
書くこと	<p>○国語Aの平均正答率は62.2%であり、国の正答率を1.6ポイント上回った。</p> <p>○目的や意図に応じて、内容の中心を明確にして、詳しく書く問題はよくできていた。</p> <p>●国語Bの平均正答率は48.8%であり、国の正答率を4.6ポイント下回った。</p> <p>●目的や意図に応じ、必要な内容を整理して書く問題では、国の正答率を5.1ポイント下回った。</p>	<p>・依頼文や意見文を書く活動においては、目的や意図に応じて必要な情報を選び、読み手の立場に立って分かりやすい文章を書くことができるよう指導をしていく。</p> <p>・国語の授業に限らず、各教科等において、自分の思いや考えを書く活動を充実させていく。</p>
読むこと	<p>○国語Aの平均正答率は72.1%であり、国の正答率を1.9ポイント上回った。</p> <p>○俳句の情景を読み取る問題はよくできていた。</p> <p>●国語Bの平均正答率は46.8%であり、国の正答率を2.4ポイント下回った。</p> <p>●物語を読み、具体的な叙述を基に理由を明確にして、自分の考えをまとめる問題では、国の正答率を8.6ポイント下回っていた。</p>	<p>・物語文の学習においては、場面の様子を表す色や音、情景などの細かい描写を丁寧に取り上げ、全体を見通しながら登場人物の言動や心情の変化を読み取ることができるよう指導をしていく。</p> <p>・朝の読書や読み聞かせなどの機会を通して、読書活動の充実を図っていく。</p>
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	<p>●国語Aの平均正答率は76.1%であり、国の正答率を1.9ポイント下回った。</p> <p>○古文における言葉の響きやリズムを捉える問題では、国の正答率を1.9ポイント上回った。</p> <p>○漢字の読みはよくできていた。</p> <p>●漢字の書きは、国の正答率を下回った。</p>	<p>・漢字の習得については、ドリル学習や確認テストを継続して行い、定着を図ることができるよう指導をしていく。</p> <p>・国語辞典や漢字辞典を活用する学習を習慣づけ、意味を捉えながら適切に漢字を用いることができるよう指導をしていく。</p>